

感染症の流行・発生状況について
2024年第44週(10月28日～11月3日) 診断分

● 警報・注意報(県全体)

警報	手足口病
注意報	インフルエンザ

● 疾患別警報レベル・注意報レベル(各保健所)

警報レベル ・手足口病 (北部、中部、那覇市、南部、宮古・八重山保健所管内) ・インフルエンザ (宮古保健所管内)	注意報レベル ・インフルエンザ (中部、南部保健所管内)
---	------------------------------------

● 2024年第44週全数報告について(南部保健所管内)※先週までの報告からの追加も含む

《四類感染症》 ・レジオネラ症 1件	《五類感染症》 ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件 ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 ・梅毒 1件 ・百日咳 4件
-----------------------	--

● 南部保健所からのお知らせ

「手洗い」、「咳エチケット」、「換気」等の感染予防策の実施にご協力よろしくお願いします。

① 手足口病

感染症発生動向調査による本県の定点からの報告数が、2024年第44週で定点当たり8.78人(報告数281人)と警報発令基準値の5人を超えており警報が発令されています。
 南部保健所管内においては定点当たり9.75人(報告数78人)となっており、第40週以降継続して警報発令基準値を超えています。
 手足口病は主にコクサッキーウイルスA16・A10・A6やエンテロウイルス71による感染症で、手足や口の中などに2～3mm程度の水泡性の発疹がみられ、発熱を伴うことがあります。まれに髄膜炎等の合併症を行うことがあります。
 感染経路は飛沫感染・接触感染・糞口感染が知られており、特に乳幼児が集団生活をする保育施設や幼稚園などで注意が必要です。
 ワクチンはなく、感染予防のためには手洗いの徹底や排泄物の適切な処理が有効です。

② インフルエンザ

感染症発生動向調査による本県の定点からの報告数が、2024年第44週で定点当たり10.64人(報告数596人)となっており、引き続き注意報発令中です。
 南部保健所管内においては、定点当たり10.21人(報告数143人)となっており、第35週以降継続して注意報発令基準値を超えています。

③ 百日咳

南部保健所管内における百日咳の報告数は2024年第44週時点で延べ19件であり、過去5年度の年間報告数に比べて最も多くなっております。
 百日咳は百日咳菌による急性気道感染症です。コンコンと連続的な激しい咳こみや、息を吸うときにヒューという音を伴う特徴的な咳が長時間続きます。成人や定期予防接種済の方が感染した場合は、症状は典型的でなく軽症のことがあります。乳児が重症化すると無呼吸を起こしやすく、死につながるおそれがあります。

発熱、長引く咳など体調不良時には、かかりつけ医に相談、受診もしくは、受診医療機関に迷う場合は、「おきなわ#7119電話相談」(#7119 若しくは 098-866-7119)へご相談ください。

※定点医療機関とは、インフルエンザなどの感染症について、患者の発生情報を提供する医療機関のことです。定点1医療機関あたりの平均報告数で、感染症の流行状況を把握しています。

44 45 46 47 47

沖縄県全体報告数

南部保健所管内報告数

疾病名	定点区分	41週	42週	43週	44週	44週
		10/7	10/14	10/21	10/28	(定点あたり報告数)
インフルエンザ	インフルエンザ	1071	626	622	596	(10.64)
咽頭結膜熱	小児科	13	21	7	2	(0.06)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	58	47	49	55	(1.72)
感染性胃腸炎	小児科	46	55	50	41	(1.28)
水痘	小児科	3	2	2	3	(0.09)
手足口病	小児科	311	282	329	281	(8.78)
伝染性紅斑	小児科	3	3	17	6	(0.19)
突発性発疹	小児科	10	5	7	7	(0.22)
ヘルパンギーナ	小児科	2	4	3	2	(0.06)
流行性耳下腺炎	小児科	2	0	3	0	(0.00)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	8	11	11	4	(0.44)
細菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	3	9	3	9	(1.29)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	7	2	1	7	(0.22)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	1	(0.14)
COVID-19	COVID-19	72	56	47	65	(1.16)
ヒトメタニューモウイルス(HMPV)感染症						

警報

注意報

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。